

静脈血栓症

Q

ふくらはぎの腫れと痛みがひどく、検査したところ「静脈血栓症」と診断されました。無事出産できるか不安です

妊娠30週に入ったばかりの初産婦です。最近になってふくらはぎのむくみと腫れがひどく、痛みも伴うように。詳しく検査したところ静脈血栓症といわれました。どんな病気なのか、赤ちゃんへの影響などないか教えてください。

A

多くのケースが「血栓性静脈炎」で、大きな問題はありませんが「深部静脈血栓症」の場合は、生命に関わる事態にもなりかねません



教えてくれたのは
福田病院 理事長 福田 稠さん

やすくなっており、また子宮が大きくなったため下半身の血液が心臓に戻りにくくなります。そのため妊娠・出産・産褥期(出産後6〜8週間)は、下肢に血栓ができてやすくなります。

血栓症は血栓のできる

部位によって、血栓性静脈炎(表在性)と深部静脈血栓症に分かれます。

前者の方が頻度は多く、太ももやふくらはぎ

などに腫れや痛みを伴いますが、あまり心配はななく、理学的ケアや消炎鎮痛剤などの投与で解決できます。

いわゆる「エコノミークラス症候群」と同じメカニズムです。

痛みや腫れが片方だけに

出るのが特徴で、高齢や肥満、帝王切開後、自分や家族に血栓症の病歴がある方に多いこともわかっています。

「エコノミークラス症候群と同じ?」

さらに、帝王切開後は長くベッドに寝たまの状態で避け、なるべく早く離床し動くよう指導しています。また、弾性ストッキングの着用により下肢を圧迫し、血流停滞を防ぐこともできます。

脚のむくみや腫れは多くの妊婦さんが経験され

ます。あまり神経質になりすぎるのもいけません

が、このような事例があることもご承知下さい。

ママの「？」を募集

妊娠・出産・赤ちゃんに関する質問を募集中。産婦人科の医師に聞いてみたい内容、名前(匿名の場合はペンネームも)、年齢、住所、電話番号を書いて、〒860-8511 熊本リビング新聞社「プレママ」係 ※すべてが採用されるわけではありません。応募者の個人情報紙面製作でのみ使用されます。